

「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」 防災勉強会の開催

「淀川沿川広域連携型まちづくり戦略」の1つである「助け合いによる安全・安心の確保」の取組みとして、2021年1月18日(月)に「防災勉強会」を開催しました。(参加者:プラットフォーム関係者30名程度)

新型コロナウイルス感染予防により、リモート開催となりましたが、当日は、摂南大学の澤井名誉教授と、淀川河川事務所からご講演いただくとともに、多くの参加者により意見交換を行うことで、淀川の防災施設としての側面を改めて知ることができる有意義な勉強会になったのではないかと思います。

リモート開催の様子
(大阪府庁 咲洲庁舎)



日時 : 2021年1月18日(月) 14時～16時

次第 : 開会あいさつ

大阪府都市空間創造課 進士課長

講演

1. 「淀川沿川における主な災害と治水の歴史」

日本水防災普及センター 理事長

摂南大学名誉教授

澤井 健二 様

2. 「淀川舟運の取組みについて」

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所

総括地域防災調整官 石橋 博孝 様

主催 : 淀川沿川まちづくりプラットフォーム

(参加者: 高槻市観光協会、八幡市観光協会、枚方文化観光協会、ふるさと島本案内ボランティアの会、ねや川水辺クラブ、守口門真歴史街道推進会議、摂南大学、淀川河川事務所、京都府、八幡市、島本町、大阪市、枚方市、大阪府)